

赤潮・貝毒プランクトンの調査について

本日、赤潮・貝毒プランクトン調査を行いましたので結果を送付いたします。

検鏡の結果、麻痺性貝毒原因プランクトンのギムノディニウム・カテナータムが最大8細胞/ml確認されました。

今後、飼育魚や海色等に異常が確認された場合は、海水をペットボトル等で採集し、漁協もしくは宿毛漁業指導所にご連絡下さい。

※(本日の調査は、クロロフィル量が多い水深から採水した海水1mlの検鏡を実施しています。)

採集地点 採水時間	水深	水温	塩分	溶存酸素	採水水深	ギムノディニウム カテナータム
	(m)	(℃)	(psu)	(mg/l)	(m)	(細胞/ml)
藻津① (別図⑨) 採水時間 9:03 透明度 -	0.0	19.4	27.8	7.9	8	0
	5.0	19.7	34.2	7.5		
	10.0	19.3	34.4	7.5		
大島中央① (別図⑤) 採水時間 9:11 透明度 -	0.0	19.8	31.0	7.7	14	0
	5.0	19.5	34.5	7.1		
	10.0	19.4	34.5	7.3		
小筑紫中央① (別図⑬) 採水時間 9:19 透明度 -	0.0	20.3	33.8	7.3	11	0
	5.0	19.5	34.4	7.1		
	10.0	19.3	34.5	7.2		
栄喜奥 (別図②) 採水時間 9:35 透明度 -	0.0	20.7	32.3	7.8	6	0
	5.0	19.6	34.4	7.2		
	10.0	19.5	34.5	6.6		
青瀬山 (別図③) 採水時間 9:40 透明度 -	0.0	20.8	30.7	7.0	6	8
	5.0	19.7	34.4	7.9		
	10.0	19.5	34.5	7.4		
弘浦② (別図①) 採水時間 9:51 透明度 -	0.0	20.5	20.9	7.2	6	0
	5.0	19.5	34.3	7.0		
	10.0	19.5	34.3	6.9		

「赤潮・貝毒プランクトンの調査について」は当所ホームページ内の「宿毛湾赤潮情報」(URL: <http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/040406/akasio.html>)においてもご覧いただけます。